

現代史

| 使用教科書 | 単位数 | 学年・学級・学科・選択名等 |
|-------|-----|---------------|
| なし | 2 | 3年(選択C) |

1 学習の到達目標

| | |
|---------|---|
| 学習の到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本、北海道、十勝の農業の現状について学習し、今後の農業のあり方について考え、自分の意見をしっかりと述べるができる。 ・十勝、士幌の歴史について調べ学習を進める中で、情報を収集し発表力を高める。 ・身近な課題から地球規模の課題まで幅広く学習し、自分の意見を確立し、しっかり表現できる能力を身につける。 |
|---------|---|

2 学習計画

| 学期 | 月 | 単元の学習内容 | 時数 | 単元のねらい | 評価の観点 | | | | 評価方法 | |
|----------------|---------------|--|--|--|---|---|---|----------|------------------|----------|
| | | | | | ① | ② | ③ | ④ | | |
| 前 期 | 4 | 1 オリエンテーション | 1 | ・科目の学習内容の説明、授業の進め方、授業の評価方法、受講における注意事項について理解する。 | ○ | | | | 授業への取組姿勢 | |
| | | 2 日本の農業 | 4 | ・日本の農業の特色について理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢 | |
| | | 5 3 北海道開拓と農業 | 4 | ・北海道の開拓の歴史について学習し、農業の位置づけについて理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢とレポートの提出 | |
| | | 6 4 十勝の開拓と農業(出身地) | 6 | ・十勝の農業(出身地)について調べ、郷土の歴史を知る。 ※十勝の農業の特色について調べ学習 | ○ | | ○ | ○ | 授業への取組姿勢とレポートの提出 | |
| | 前 期 中 間 考 査 | | | | | | | | ○ | 定期考査 |
| | 6 | 5 日本が抱える農業の問題点 | 4 | ・日本が抱える農業の問題点(食糧自給率、自由化など)について理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢 | |
| | | 7 6 世界の農業と日本の今後の方向性 | 6 | ・世界の農業と日本の農業を比較し、今後日本の農業がどうあるべきか考える。 ※グループで討議、結果を発表しその後全体で考える。 | ○ | | ○ | ○ | 授業への取組姿勢とレポートの提出 | |
| | | 8 7 自分史づくり | 6 | ・自分の歴史を知る。 ※先祖がどこから入植し、何を夢見ていたのか。自分が生まれ、これまでの節目の時に社会はどうだったのかを調べ、自分について知る。 | ○ | | ○ | ○ | 授業への取組姿勢とレポートの提出 | |
| | | 前 期 期 末 考 査 | | | | | | | | ○ |
| | 後 期 | 9 | 8 地域振興 | 4 | ・北海道における地域振興について理解する。 ・出身地の地域振興について理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢 |
| 10 9 サミットと地域開発 | | | 4 | ・サミットの歴史や内容、開催地域に与える影響について理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢とレポートの提出 | |
| 10 危機管理問題 | | | 4 | ・世界の危機管理と日本の危機管理の違いについて理解する。 ※自然災害が多い日本にとって緊急時に我々はどうすべきかグループで考え発表する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢とレポートの提出 | |
| 後 期 中 間 考 査 | | | | | | | | ○ | 定期考査 | |
| 11 | | 11 エネルギーと環境問題 | 4 | ・世界のエネルギー事情と日本のエネルギー問題について理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢 | |
| | | 12 2 資源開発と環境問題(地球温暖化、ゴミ問題など)との関わりについて理解する。 | 4 | ・資源開発と環境問題(地球温暖化、ゴミ問題など)との関わりについて理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢 | |
| | 1 12 メディアについて | 4 | ・メディアについて学習し、正しい情報収集能力を身につける。 ・CMの果たす役割や効果について理解する。 | ○ | ○ | | ○ | 授業への取組姿勢 | | |
| 学 年 末 考 査 | | | | | | | | ○ | 定期考査 | |

3 評価等について

| 項目 | ①関心・意欲・態度 | ②思考・判断 | ③技能 | ④知識・理解 |
|----|--|--|--|---|
| 内容 | 現代の農業問題や地域の歴史、世界の諸問題等に関心を持ち、課題意識を高め、意欲的に解決方法の追求に取り組んでいる。 | 現代社会の様々な事象から課題を見出し、多面的、多角的に考察するとともに、現代社会の変化を踏まえて公正に判断することができる。 | 現代社会の諸問題について情報を収集し、有用な情報を選択・活用しながら、分析・表現できる能力を身につける。 | 現代の農業問題や世界の諸問題について学習し、基本的な事柄やその背景から問題点を見出し解決する能力を高める。 |
| 割合 | 20%(点) | 10%(点) | 10%(点) | 60%(点) |

4 履修にあたっての注意事項

- (1) 毎時間の授業に集中し意欲的に取り組むこと。
- (2) グループで討議、ビデオ学習においては、自分の考えをしっかりと表現し、レポートを必ず提出すること。
- (3) 調べ学習においては、適切に情報を収集・分析し、レポートを必ず提出すること。
- (4) 授業中はノートをしっかりとること。
- (5) 提出物は期限を守り提出すること。

※以上の点を守れない場合は、未履修になる可能性があるの
で注意してください。

評価について

| 評価 | 評価点 |
|----|----------|
| 10 | 100 ~ 93 |
| 9 | 92 ~ 85 |
| 8 | 84 ~ 77 |
| 7 | 76 ~ 70 |
| 6 | 69 ~ 61 |
| 5 | 60 ~ 53 |
| 4 | 52 ~ 45 |
| 3 | 44 ~ 38 |
| 2 | 37 ~ 30 |
| 1 | 29 ~ 0 |

学年末評定について

| 評価 | 評価点 |
|----|----------|
| 5 | 100 ~ 85 |
| 4 | 84 ~ 70 |
| 3 | 69 ~ 45 |
| 2 | 44 ~ 30 |
| 1 | 29 ~ 0 |